



学校だより

〈学校教育目標〉自ら学び たくましく 心豊かな子

横浜市立長津田小学校

4月号【第623号】

令和6年4月8日

校長 佐藤 正淳



はじめまして！ 明るい未来に向けたスタート!!

3月13日。「次は長津田小学校の校長をお願いします！」と内示を受けました。そして「山内小学校のように地域を大切にしながら、チャレンジを続けてほしい」と熱いメッセージもいただきました。

春は別れと出会いの季節。長津田小学校をリードしてきた岡校長先生のバトンを受け、長津田小学校第23代校長として着任いたしました佐藤正淳（しょうじゅん）です。校長として初の異動。初の緑区。その重責にプレッシャーを感じつつも、「さあ新たなスタート！ やってやる！」「みんなで明るい未来を創る!!」との思いがメラメラと湧いてきているところです。



新しい校長はどんな人？ 自己紹介します！



私は、1967年（昭和42年）福島県の大自然に囲まれた小さなお寺の末っ子として生まれました。57歳です。幼少期より地域の方々（檀家さん他）に支えられてきました。大学を卒業した後、下の図のように、あざみ野第二小学校を皮切りとし、日本人学校、教育委員会を経て、3月まで山内小学校の校長として5年間、「誰一人取り残さない」を最上位概念にしつつ、前例にとらわれないチャレンジ（校内フリースクールの開設、学校 Instagram 他での積極的情報発信、学校キャラクターのLINEスタンプ化&オンラインショップ展開他）を続けてきました。



偶然？ それとも必然？

横浜市には336の小学校があります。中学校、高校、特別支援学校も合わせると500を超える学校があります。その中で『長津田小学校』です。偶然ですか？ いやいや必然です。何年か先、私が長津田小を去るときに、その解があります。極めてポジティブです。山内小でも、何があっても「絶対大丈夫！」「こんなに素敵な子どもたち、地域、教職員なんだから、明るい未来しかない！」と言い続けてきました。もちろん、学校だけでも、ご家庭だけでも、地域だけでもだめです。みんなで、未来を創る子どもたちを支えていきましょう。全力で！ ガチで！ そんな校長です。どうぞ、よろしく願いいたします。そして…。いつもオープンマインドです。校長室のドアは開けておきます。『校長直電』もOKです。全ては、未来を創る子どもたちのために！



850人の個性とエネルギー=無限大



令和6年度。児童数は786人。そして学校を支える教職員は64人。校長だけでなく、児童支援専任も変わりました。私同様、新たな環境で、新たな学年で「やるぞ!!」と思っている教職員ばかりです。850人の個性とエネルギー。熱きパワーが集結します。新たなストーリーの始まりです！

786人 **1年** 107人 **2年** 119人 **3年** 127人 **4年** 137人 **5年** 151人 **6年** 145人 **+ 64人**

と、少し前のめりなことを書きましたが、正直、まだ、長津田小のことを何も分かっていません。子どもたちのことも、地域のことも、教職員のことも……。でも、私のスタンスだけは、この学校だよりを通して少しでも感じていただけたら幸いです。

①学校は常にオープン ②誰一人取り残さない ③一緒に明るい未来を創ろう！

時に学校が失敗することもあります。そんな時こそ、真正面から真摯に寄り添い対応していきます。保護者の皆様も、歩み寄っていただき、次なる方策を共に考えていただければと思います。

さあ令和6年度スタート！ 明るい未来に向けたスタート！ どうぞよろしくお願いいたします!!